

# ふるさと親善大使 立川生志の ひとり言

皆さんいかがお過ごしでしょうか。「筑紫野市ふるさと親善大使」の立川生志師匠によるコラム、「立川生志のひとり言」。今回は、故郷の秋について、思い出を語ってもらいました。筑紫野市出身の生志師匠を応援していきましょー！

## 「九秋」

これから日を追うごとに秋の気配が色濃くなつていきます。

子どもの頃、この季節が僕はとても好きでした。

厳しい冬へと向かう前の猶予期間みたいで、「今を満喫しておかなきゃ！」という思いがあり、またその思いが妙に自分を高揚させてくれて。

「満喫」って言っても大したことはしてなかつたんですが。

稲の切り株だらけの田んぼで、日が暮れるまで野球をやったり、積んであるわらの上でバク転の練習したり、柿や栗の木から実を落として食べたり…。

秋の少し冷んやりした空気が好きでした。

現在は都会で暮らす僕ですが、あの頃感じた色や匂いの思い出だけで幸せで優しい気持ちになれます。

ふるさとっていいもんです。



### 【立川生志 公演情報】

【第十二回 博多・天神落語まつり】

○開催日 11月1日(木)〜4日(日)

○場所 イムズホール(福岡市中央区)

他

○問い合わせ先 キョードー西日本

☎0570(09)2424

【第八回 立川志の輔・生志兄弟会】

○開催日 12月3日(月)

○場所 博多座(福岡市博多区)

○問い合わせ先 BEA

☎(7)2)4221

今回は広報1月1日号に掲載  
予定です。お楽しみに！

